

消化器疾患と甲状腺疾患を担当しています

内科 副院長
大野 恭太



初めまして。平成27年4月に井上病院に着任した大野恭太と申します。医師になって33年が経過しました。現在担当しているのは、消化器内科と甲状腺内科の2分野です。

■消化器疾患は早期発見が決め手

現在日本人の死因の第1位は癌が占めており、胃癌、大腸癌、食道癌、膵臓癌など癌死を来す疾患のワースト10に入る消化器疾患は、早期発見が救命の決め手になります。

井上病院の患者さんは腎臓病の方が主であり、透析患者さんも多いのですが、消化器の疾患を合併すると困難な状態に陥ることがあります。消化器疾患の多くは出血が致命的になります。腎臓病や透析の患者さんには、いわゆる血をサラサラにする薬を出さざるを得ない方が多いのです。そのため一般的には出血が問題にならないような消化器の病変でも、腎臓の悪い方では大

出血になり、輸血を行うこともありです。手術やその他の複雑な処置が必要と診断した場合、これらの可能な高次機能病院へ紹介しますが、早期の診断を行い、対応を決めることは非常に大切です。

■苦痛の少ない安全な検査を目指して

私は上部内視鏡検査(昔でいう胃カメラ)や下部内視鏡検査(大腸ファイバースコープ)を常勤医としてできるだけ早く行い、本院で対応できるか、紹介が必要かを適切に判断することで、患者さんのお役に立ちたいと思います。

特に大腸の検査はこれまで、大変な苦痛を伴うつらいものと認識されてきました。この検査をできるだけ安全に苦痛なく受けていただくことを目標に、努力を続けています。私は上部、下部の内視鏡検査を週2回ずつ受け持っています。

■女性に多い甲状腺疾患

もう1つの分野では甲状腺疾患を受け持っています。私は元々内分泌内科を選択し、中でも甲状腺疾患を専門にしています。甲状腺は前頸部にある蝶々のような形をした内分泌臓器で、甲状腺ホルモンという体の様々な働きを調整する生命に必須のホルモンを分泌します。甲状腺疾患の特徴は、まず男性よりも女性の患者さんが2倍以上多いことでしょう。婦人科疾患や乳癌

などごく一部を除けば、疾患の罹患率は男性の方が高いと知られる中で、甲状腺疾患は特別な存在です。

■ホルモン異常と腫瘍に大別

甲状腺疾患は大きく2種類に分類されます。1つ目は甲状腺機能の異常、つまり甲状腺のホルモンの過多、または過少により種々の症状を来すもので、前者の代表がバセドウ病、後者の代表が橋本病です。血液検査を行えば診断が確定できますが、一般の検査や健診では行わない項目なので、種々の症状から甲状腺の機能異常を疑う必要があります。

2つ目が甲状腺の腫瘍で、手術の必要な甲状腺癌と経過観察でよい良性結節とがあります。腫瘍の存在は甲状腺超音波検査でほぼ確実に診断できますが、癌か良性かは、病理学的検査、すなわち病変を直接採取して、顕微鏡で確認することが必要です。本院でもエコーで見ながら、病変部の細胞を採取し、病理検査ができるようになりました。手術が必要であれば、この手術を専門に行っている施設へ紹介しますし、それ以外の病変であれば、本院の外来で経過を見ることが可能です。

上記2つの分野で、皆様の健康の維持、増進のためお役に立ちたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

最先端内視鏡システム導入

平成27年7月より井上病院地下内視鏡室に最先端の内視鏡システムが導入されました。

内視鏡検査とは、先端に小型カメラを内蔵した太さ1cmほどの細長い管を使って検査をします。

上部消化管内視鏡検査(食道・胃・十二指腸)については口または鼻から、下部消化管内視鏡検査(大腸)については肛門より挿入し、胃や大腸の様子を直接モニターに映し出し、潰瘍、炎症、腫瘍、ポリープなどを診断するために行います。

内視鏡検査中にポリープが見つかった場合は、内視鏡カメラについている鉗子でポリープの除去や組織採取をすることができます。

当院では経験豊富な医師による巧みな技術で、適切かつ迅速な診断・治療を行っております。

内視鏡検査を主に行う胃または大腸について、2013年の統計では、がん死亡数が多い部位に男性は胃が2位、大腸が3位、女性は大腸が1位、胃が3位となっています。

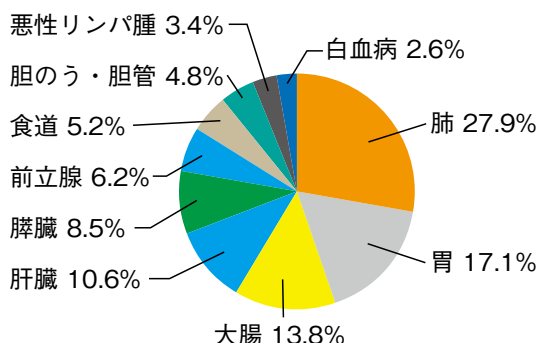
特に大腸がんは、自覚症状が出たときにはかなり進行している場合が多いので、早期発見が最も重要なポイントとなります。そのため定期的な検査が必要です。

大腸がんの早期発見は、下部消化管内視鏡検査が最も確実な検査方法ですので、ぜひ一度検査を受けてみてください。

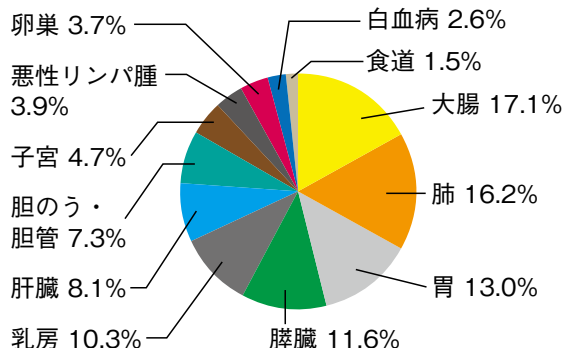
健康診断で要精密検査の判定を受けた場合や、日頃から胃の調子が悪い、血便等があるなどの症状があれば、内科を受診していただき、内視鏡検査を受けたいと相談されるのも良いと思います。症状が無い場合は、健診センター等で内視鏡の検査を受けることができます。



部位別がん死亡数割合(男性)



部位別がん死亡数割合(女性)



2013年度 全国統計(厚生労働省のデータを基に作成しています)

私たちの理念

私たちは一人ひとりの生活を大切にします。

- 私たちは **お客さま本位の医療** を提供します。
- 私たちは **腎医療の専門領域** を確立していきます。
- 私たちは **働き甲斐のある職場** づくりを目指します。
- 私たちは **地域住民の健康生活** に奉仕します。

医療法人 蒼龍会 井上病院

医療法人 蒼龍会

井上病院

〒564-0053

大阪府吹田市江の木町16番17号

TEL 06-6385-8651 FAX 06-6386-1131

http://www.soryu.jp

お客さまへの約束

私たちは

- 適切な医療を提供いたします。
 - 治療に対して十分な説明を行い、ご自身の選択に基づく医療を進めます。
 - 必要なときはいつでも診療情報をお伝えします。
 - プライバシーを尊重することを約束いたします。
 - より良い医療が行われるよう、常に研鑽いたします。
- 病院は産業の場です。
病院の規則を守るなど、皆さまのご協力をお願いいたします。

医療法人 蒼龍会 井上病院